

教えて! 選挙のめいすいくん!!

選挙ってどうして大切なんだろう?

「自分たちのまちに大型テーマパークができたらなあ。」
「いや、自然を残して環境に配慮したまちづくりをしてほしいよ。」

こんなことを思ったり、考えたりしたことはありませんか?でも、みんなが考えている内容は、さまざまです。そんなみんなの思いを実現するには、できれば全員で話し合って決めていくべきです。でも、地域に住む人たちが全員で集まって話し合うことは、難しいですよね。

そこで、みんなの思いを実現していく代表者を決める。それが、選挙です。

選挙は、みんなの代表者を決めるものですから、正しい手続きで行われ、代表者としてふさわしい人が選ばれることが重要になります。

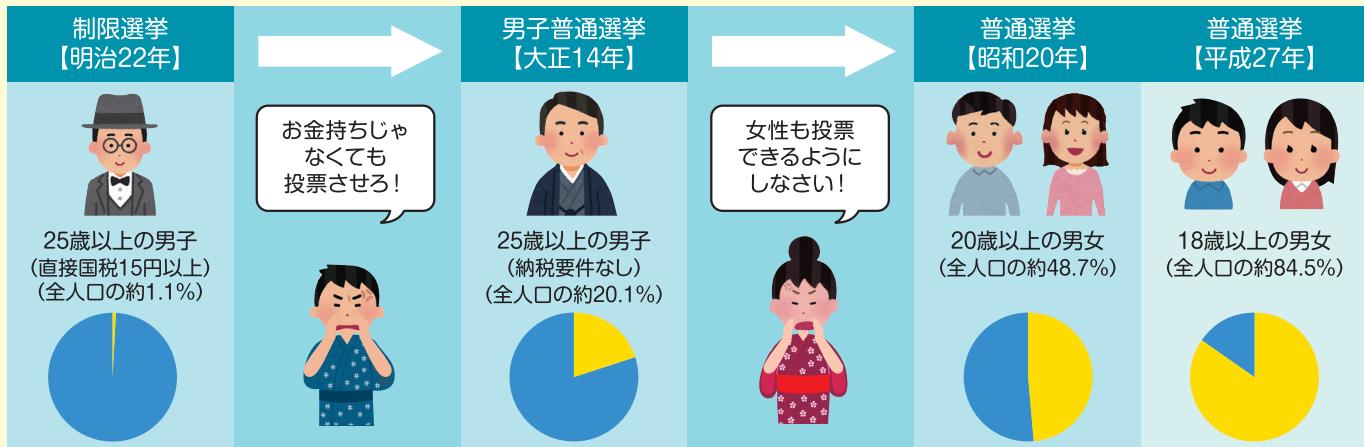
中学校では



社会では



選挙権の歴史を見てみよう!



選挙権は始めからすべての国民に認められていたわけではないんだよ。



選挙の流れはどうなっているの？



候補者選びについて学ぼう！

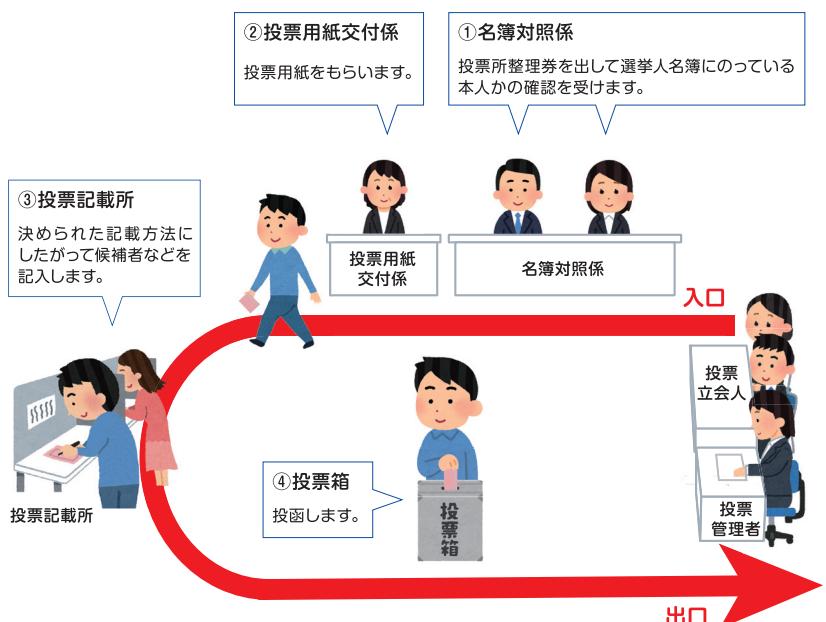
選挙が近くなるとポスター掲示場が設置されたり、選挙管理委員会が選挙公報を発行したり、新聞やテレビなどでも候補者の情報が大きく取り上げられます。その他、候補者が選挙運動としてホームページを開設したり、街頭演説をしたりして政策や主張を有権者に訴えますので、自分で調べて、よく考えることが大切です。

18歳になって投票できるようになった時のために、日頃から社会の動きや政治、選挙などについてよく見ておきましょう。



投票の方法について学ぼう！

投票所での投票は図のように、まず①名簿対照係に投票所整理券を出して選挙人名簿の確認を受けます。次に②投票用紙交付係から投票用紙が渡されますので、③投票記載所で投票用紙に候補者などを記入し、④投票箱へ投函するという流れになっています。



投票は投票日に決められた投票所で投票するのが原則ですが、仕事や旅行などの都合で投票日に投票できない人は、投票日前に投票できる期日前投票などの制度もあります。

また、18歳未満の人も、投票する保護者などと一緒に投票所に入場することができますので、皆さんも選挙の際には投票所に行って、実際の投票を学んでみましょう。